

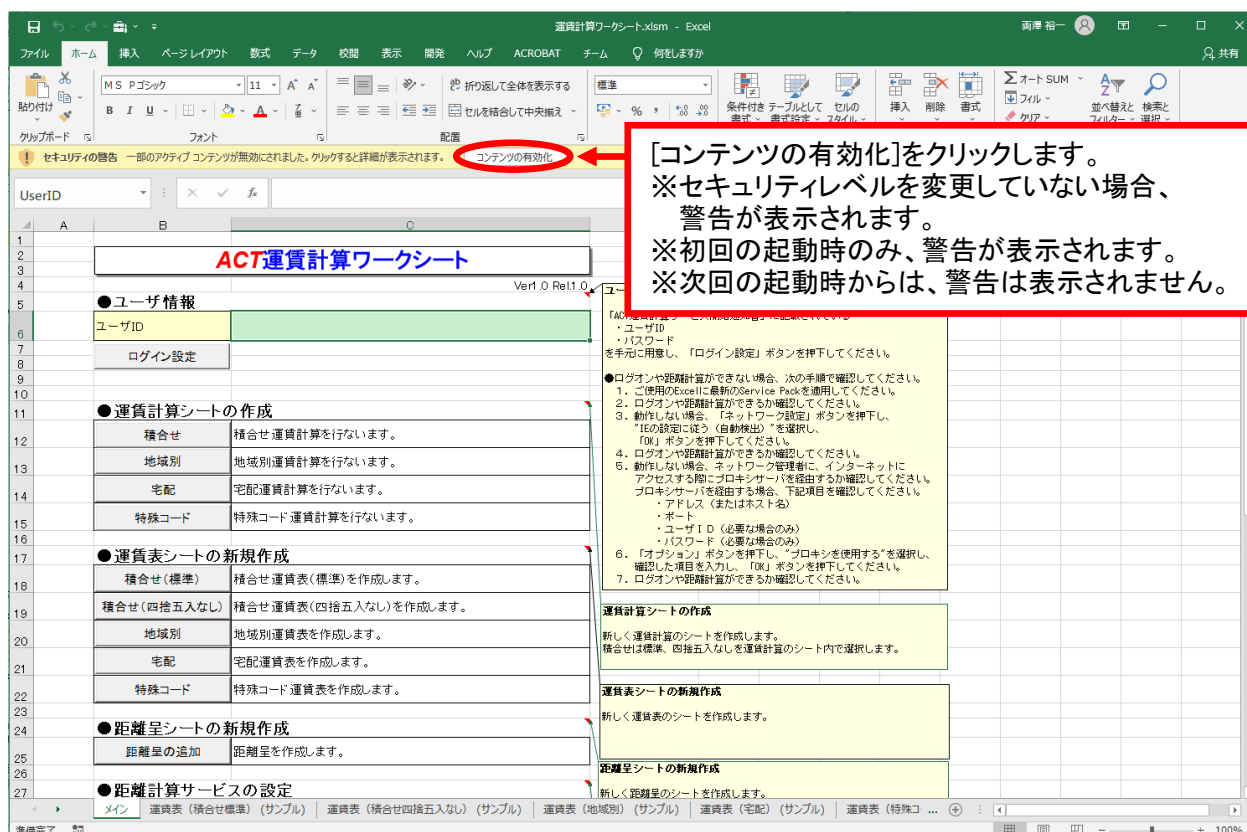
ACT 運賃計算ワークシート for Excel

クイック操作ガイド

1. 起動

Windows のアプリ画面、またはスタートメニュー・すべてのプログラムから、「運賃計算ワークシート for Excel」の中にある「運賃計算ワークシート」を押下すると、Excel が起動します。

Excel のマクロ機能を使用しているため、マクロのセキュリティ警告が表示されることがあります。この場合、コンテンツの有効化をクリックしてください(下図)。



(注) 数秒経過しても画面が切り替わらない場合、Excel の設定を変更する必要があります。

詳細は、ユーザズガイドを参照ください。

2. メインシート

ACT 運賃計算ワークシート for Excel の基本的な操作は、メインシート(下図)から行ないます。

まず、ログイン設定から、ログインを行なってください。

次に、運賃計算に使用する運賃表、距離呈を作成してください。

運賃表を作成するためには、運賃表シートの新規作成から、新しく運賃表シートを作成します。

距離呈を作成するためには、距離呈シートの新規作成から、新しく距離呈シートを作成します。

運賃表、距離呈を作成後、運賃計算シートの作成から、運賃計算を実行します。

ACT運賃計算ワークシート		Ver1.0 Rel.1.0
●ユーザ情報		
ユーザID		3. ログイン 参照
ログイン設定		
●運賃計算シートの作成		
積合せ	積合せ運賃計算を行ないます。	7. 運賃計算 参照
地域別	地域別運賃計算を行ないます。	
宅配	宅配運賃計算を行ないます。	
特殊コード	特殊コード運賃計算を行ないます。	
●運賃表シートの新規作成		
積合せ(標準)	積合せ運賃表(標準)を作成します。	4. 運賃表の作成 参照
積合せ(四捨五入なし)	積合せ運賃表(四捨五入なし)を作成します。	
地域別	地域別運賃表を作成します。	
宅配	宅配運賃表を作成します。	
特殊コード	特殊コード運賃表を作成します。	
●距離呈シートの新規作成		
距離呈の追加	距離呈を作成します。	5. 距離呈の作成 参照
●距離計算サービスの設定		
計算用道路データ	全国全道路データ(V2021)	6. 距離計算サービス の設定参照
計算方法	<input checked="" type="radio"/> 時間最短 <input type="radio"/> 距離最短	
高速道路	<input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
計算時住所検索レベル	号	
測地系	<input checked="" type="radio"/> 日本測地系 <input type="radio"/> 世界測地系	

3. ログイン

メインシートの「ログイン設定」ボタンを押下して、ユーザ ID とパスワードを入力します。

ユーザ ID とパスワードは、開始通知書に記載されているユーザ ID とパスワードを入力してください。

入力後に「OK」ボタンを押下すると、距離計算サービス、運賃計算サービスに接続します。

項番	項目	内容
①	ユーザ ID	ACT 距離計算サービスのユーザ ID を入力します。
②	パスワード	ACT 距離計算サービスのパスワードを入力します。
③	距離計算サービス URL	ACT 距離計算サービスの URL を入力します。 …のボタンをクリックすると編集できます。
④	運賃計算サービス URL	ACT 運賃計算サービスの URL を入力します。 …のボタンをクリックすると編集できます。
⑤	コメントを表示	各ワークシートのコメントを表示する場合、チェックします。この設定は、「メインシート」で計算用ワークシートを作成する際に適用されず(既に作成されているワークシートには影響しません)。
⑥	通信を暗号化する (SSL)	ACT 距離計算サービス、 ACT 運賃計算サービスとの通信を暗号化します。
⑦	プロキシ設定	プロキシの設定をします。 <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークとインターネットの設定に従う Windows の設定を参照して、ネットワーク通信を行ないます。 ・使用しない プロキシの設定を使用しません。 ・プロキシを使用する 手動でプロキシを設定します。プロキシを使用する場合、以下の設定が可能です。 <ul style="list-style-type: none"> ■アドレス: サーバのホスト名または IP アドレス ■ポート: サーバのポート番号 ■ユーザID: サーバ認証のユーザ名 ■パスワード: サーバ認証のパスワード

(注) 特に必要の無い限り③**ACT** 距離計算サービス URL、④**ACT** 運賃計算サービス URL の変更と、

⑥通信を暗号化の変更、⑦プロキシ設定は行わないでください。また、プロキシの設定をする際は、必ずシステム管理者またはネットワーク管理者に相談してください。

4. 運賃表の作成

メインシートの「運賃表シートの新規作成」の各運賃表作成ボタンを押下すると、既存のサンプルの運賃表と同じ運賃表シートが新たに作成されます。既存のサンプルの運賃表シートを編集し、使用することも可能です。

●運賃表シートの新規作成	
積合せ(標準)	積合せ運賃表(標準)を作成します。
積合せ(四捨五入なし)	積合せ運賃表(四捨五入なし)を作成します。
地域別	地域別運賃表を作成します。
宅配	宅配運賃表を作成します。
特殊コード	特殊コード運賃表を作成します。

作成したシートには、必ず名称を入力してください。

運賃表のフォーマットについては、ユーザーズガイドを参照ください。

5. 距離呈の作成

距離呈を使用する場合は、メインシートから、運賃計算に使用する距離呈を作成してください。

「距離呈の追加」ボタンを押下すると、既存のサンプルの距離呈と同じ距離呈シートが新たに作成されます。既存のサンプルの距離呈シートを編集し、使用することも可能です。

●距離呈シートの新規作成	
距離呈の追加	距離呈を作成します。

作成したシートには、必ず名称を入力してください。

距離呈のフォーマットについては、ユーザーズガイドを参照ください。

6. 距離計算サービスの設定

距離計算サービスを利用して、距離計算と住所検索を行う際に使用するパラメータを設定する項目です。

● 距離計算サービスの設定	
計算用道路データ ①	全国全道路データ(V2021) ▼
計算方法 ②	<input checked="" type="radio"/> 時間最短 <input type="radio"/> 距離最短
高速道路 ③	<input checked="" type="checkbox"/> 使用する
計算時住所検索レベル④	号 ▼
測地系 ⑤	<input checked="" type="radio"/> 日本測地系 <input type="radio"/> 世界測地系

項番	パラメータ	内容
1	計算用道路データ	計算する道路データを選択します。
2	計算方法(時間最短、距離最短)	計算方法を選択します。
3	高速道路(使用する)	高速道路を使用するかチェックします。
4	計算時住所検索レベル	各ワークシートで、計算を実行したときの住所検索レベルを選択します。
5	測地系	経緯度を入力して距離計算を行なう際の測地系を指定します。

各項目の詳細については、ユーザズガイドを参照ください。

7. 運賃計算

運賃計算を実行するには、メインシートの、運賃計算シートの作成から、運賃計算を行なう運賃計算シートを作成してください。

●運賃計算シートの作成	
積合せ	積合せ運賃計算を行ないます。
地域別	地域別運賃計算を行ないます。
宅配	宅配運賃計算を行ないます。
特殊コード*	特殊コード運賃計算を行ないます。

ここでは、積合せ運賃計算シートを例に解説します。

積合せ運賃計算シートでは、発地(1地点)から複数の着地点までの積合せ運賃計算を行います。計算設定エリアと、地点エリアを入力して、運賃計算実行ボタンを押下します。

メインに戻る
運賃計算実行

運賃計算(積合せ)		
運賃表	サンプル / 運賃表(積合せ標準)(サンプル)	
計算設定	距離計算サービス	
距離計算設定	距離呈のシート名	サンプル / 距離呈(サンプル)
	距離計算サービス 計算方法	時間最短
	距離計算サービス 高速道路	使用する
運賃計算設定	重量端数処理	1 kg 四捨五入
	運賃修正掛け率	1.000
	運賃端数処理	100 円 切捨て (10000 円未満)
	運賃端数処理	500 円 切捨て (上記以外)
繰のキー設定	<input checked="" type="radio"/> 先頭行の距離を使用 <input type="radio"/> 一番重量の大きい距離を使用 <input type="radio"/> 一番大きい距離を使用	
計算日時		
計算結果		

発地	発地点名	住所/住所コード/郵便番号/X,Y	適用住所コード

No.	着地点名	住所/住所コード/郵便番号/X,Y	入力距離(km)	重量(kg)	繰のキー	運賃(円)	適用住所コード	適用距離(km)
1								
2								
3								
4								
5								

計算設定
エリア

地点
エリア

計算設定は以下の種類ございます。

- 距離計算サービス
インターネット経由で、住所、郵便番号、経緯度の地点間の距離を自動計算し、運賃計算に使用します。
距離計算サービス 計算方法、高速道路の設定を指定してください。
- 距離呈
距離呈の距離を使用します。
距離呈のシート名を選択してください。
- 直接入力
直接入力した距離を使用します。
※、運賃計算されません。

(1) 計算設定エリア

運賃表の選択と、距離計算設定、運賃計算設定を行ないます。

・運賃表選択

運賃表	① サンプル / 運賃表 (積合せ標準) (サンプル)
-----	-----------------------------

項番	項目	内容
1	運賃表	計算に使用する運賃表を選択します。

・距離計算設定エリア(積合せ計算のみ)

距離計算 設定	計算設定	① 距離計算サービス
	距離呈のシート名	② サンプル / 距離呈 (サンプル)
	距離計算サービス 計算方法	③ 時間最短
	距離計算サービス 高速道路	④ 使用する

項番	項目	内容
1	計算設定	<p>距離計算サービス、距離呈、直接入力から選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・距離計算サービス インターネット経由で、住所、住所コード、郵便番号、経緯度の地点間の距離を自動計算し、運賃計算に使用します。 ・距離呈 距離呈の距離を使用します。 ・直接入力 入力距離(km)に入力された距離を使用します。
2	距離呈のシート名	1の計算設定で距離呈を選択した場合、計算に使用する距離呈を選択してください。
3	距離計算サービス 計算方法	1の計算設定で距離計算サービスを選択した場合、時間最短、距離最短を選択してください。
4	距離計算サービス 高速道路	1の計算設定で距離計算サービスを選択した場合、高速道路を使用する、使用しないを選択してください。

・運賃計算設定エリア

運賃計算設定	重量端数処理	①	1	kg	四捨五入	
	運賃修正掛け率	②	1.000			
	運賃端数処理	③	100	円	切捨て	(10000 円未満)
			500	円	切捨て	(上記以外)
纏めキー設定	④	<input checked="" type="radio"/> 先頭行の距離を使用 <input type="radio"/> 一番重量の大きい距離を使用 <input type="radio"/> 一番大きい距離を使用				

項番	項目	内容
1	重量端数処理	運賃計算に使用する重量の端数処理単位と処理方法を設定します。 0kg の場合は、端数処理を行いません。
2	運賃修正掛け率	運賃計算結果に掛ける掛け率を設定します。 小数第4位まで設定が可能です。
3	運賃端数処理	運賃計算結果の運賃の端数処理単位と処理方法を設定します。 0 円の場合は、端数処理を行いません。
4	纏めキー設定 (積合せ計算のみ)	計算レコードを取り纏めて計算する場合の距離の決め方を指定します。 先頭行の距離を使用: 取り纏めた計算レコードの先頭行の値 一番重量の大きい距離を使用: 取り纏めた計算レコードの中で 一番大きい重量のレコードの値 一番大きい距離を使用: 取り纏めた計算レコードの一番大きい値

(2) 地点エリア

発地点と着地点、重量を入力します。事前に距離が分かっている場合は、入力距離に距離を入力します。

	発地点名	住所/住所コード/郵便番号/X,Y	適用住所コード					
発地	ACT	港区新橋3-7-4						
No.	着地点名	住所/住所コード/郵便番号/X,Y	入力距離(km)	重量(kg)	纏めキー	運賃(円)	適用住所コード	適用距離(km)
1	千代田区	千代田区		100.0				
2	中央区	中央区		200.0				
3	新宿区	新宿区		300.0				
4	港区	港区		400.0				
5	府中市	府中市		500.0				
6	北海道	北海道		600.0				
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

①発地点データの入力

セルに計算したい発地点の地点名と住所/住所コード/郵便番号/X,Y(経緯度)を入力します。必須の発地点データを入力するセルの背景は、グリーン色に設定されています。

②着地点データの入力

計算時に必要な着地点データを入力するセルの背景は、グリーン色に設定されています。

項番	項目	内容
1	着地点名	着地点の名称を入力します。
2	住所/住所コード/郵便番号/X,Y	住所/住所コード/郵便番号/X,Y(経緯度)を入力します。
3	入力距離(km)	距離が分かっている場合は、入力距離のセルに距離(km)を入力します。未入力の場合は、距離計算サービス、距離呈で計算します。
4	重量(kg)	重量を入力します。
5	纏めキー	纏めキーは、複数の着地点を纏めたい場合、同じキーを入力してください。使用しない場合は、未入力構いません。

※ 住所/住所コード/郵便番号/X,Y のセルと入力距離のセルの両方が空欄の行があると、それ以上の計算は行ないません。

※ 罫線およびセルの背景色は、最大 100,000 地点入力できます。

(3) 計算結果

計算が完了すると、計算結果が表示されます。

メインに戻る
運賃計算実行

運賃計算(積合せ)	
運賃表	サンプル / 運賃表 (積合せ標準) (サンプル)
計算設定	距離計算サービス
距離計算設定	距離呈のシート名: サンプル / 距離呈 (サンプル)
距離計算サービス	時間最短
距離計算サービス	使用する: 高速道路
重量端数処理	1 kg 四捨五入
運賃修正掛け率	1.000
運賃端数処理	100 円 切捨て (10000 円未満)
	500 円 切捨て (上記以外)
繰りキー設定	<input checked="" type="radio"/> 先順位の距離を使用 <input type="radio"/> 一番重量の大きい距離を使用 <input type="radio"/> 一番大きい距離を使用
計算日時	2022年07月16日 10:23
計算結果	運賃計算終了: 6件の運賃計算を実行しました。
発地点名	住所/住所コード/郵便番号/X,Y 適用住所コード
発地	ACT 港区新橋3-7-4 131 03016
No.	着地点名 住所/住所コード/郵便番号/X,Y 入力距離(km) 重量(kg) 繰りキー 運賃(円) 適用住所コード 適用距離(km)
1	千代田区 千代田区 200.0 100.0
2	中央区 中央区 200.0 200.0
3	新宿区 新宿区 300.0 2900 13104 7.3
4	港区 港区 400.0 3700 13103 1.1
5	大田区 大田区 500.0 4500 13111 14.3
6	北海道 北海道 600.0 -2 01 -1.0

計算設定は以下の種類がございます。

- 距離計算サービス
インターネット経由で、住所、郵便番号、経緯度の地点間の距離を自動計算し、運賃計算に使用します。
距離計算サービス 計算方法、高速道路の設定を指定してください。
- 距離呈
距離呈の距離を使用します。
距離呈のシート名を選択してください。
- 直接入力
入力距離(km)に入力された距離を使用します。
入力されていない(空欄)の場合は、運賃計算されません。

計算結果

項番	項目	内容
1	運賃(円)	運賃が表示されます。 適用距離にエラーがあり運賃計算ができない場合、または運賃計算に失敗した場合、運賃にマイナス値が表示されます。
2	適用住所コード	住所から解析した住所コードが表示されます。 入力距離が入力されている場合、距離計算サービスを使用しません。 そのため、適用住所コードは表示されません。
3	適用距離(km)	入力距離、または距離計算サービス、距離呈で計算した距離が表示されます。距離計算サービスで到達圏外、住所検索エラーで適用住所コードがない場合、距離呈で発地、着地の組み合わせがない場合は、適用距離にマイナス値が表示されます。

実行中に表示されるエラーについては、ユーザーズガイドを参照ください。

以上